

広島県からののお知らせ

第 11 回全国和牛能力共進会出品牛確保へ御協力ください

第 11 回全国和牛能力共進会(以下、「全共」という)の肉牛の部における出品牛を確保するため、全共広島県対策協議会が期間限定で乳用牛への和牛受精卵移植に取り組めます。酪農家の皆様には是非この取組みに御協力いただきますよう、宜しくお願い致します。

◇受精卵移植実施期間

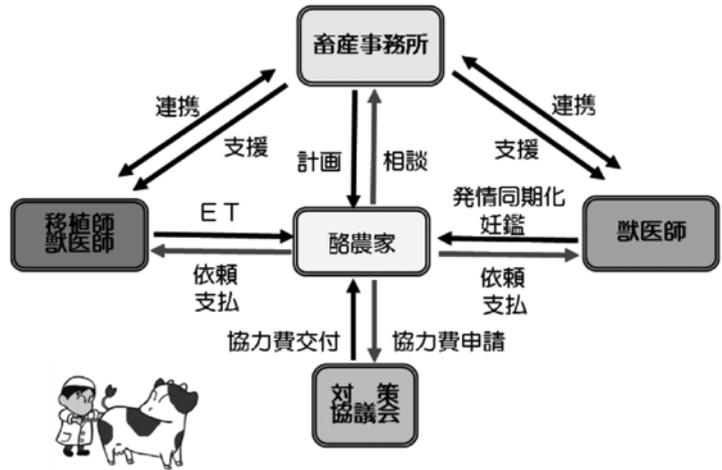
平成 26 年 12 月 5 日から平成 26 年 12 月 26 日まで

(なお、申込期日が

平成 26 年 9 月 16 日(火)までと
なっております。ご注意ください)

◇取組みの流れ

- ①まずは、畜産事務所に御相談ください。
- ②畜産事務所が、受精卵を移植する牛の条件(※)を確認後、受精卵移植師、獣医師と連携し、受精卵移植の計画を作ります。
- ③酪農家の皆様には、計画を基に発情同期化及び受精卵移植を実施する受精卵移植師、獣医師に処置を依頼し、実施して頂きます。(技術手数料については実施者へお支払ください)
- ④全共対策協議会が③の経費に対し、協力費を酪農家の皆様に交付します。



◇必要な経費について

項目	費用負担	協議会からの協力費
発情同期化処置	農家	5,000円/頭
受精卵移植	農家	10,000円/頭
受精卵	なし	協議会から無料で配布
妊娠鑑定	農家	-
衛生検査	なし	-

◇受精卵を移植する牛の条件(※)

- ①乳用牛を基本とし、**産歴は問いません!!**
- ②ヨーネ病：カテゴリーⅠ農場で飼養されていることを基本とします。
- ③牛白血病：検査により陰性が確認されていること。

◇産子の取扱い

- ①全共対策協議会が雄・雌とも生後 14 日齢頃までに子牛の発育等の調査を実施し、45 日齢頃までに引取ります。
- ②引取価格は、引取時の三次子牛市場の直近 3 ヶ月(平成 27 年 5 月, 7 月, 8 月)の単純平均から算定します。

基準価格を基に、発育状況や E T レースの相場を加味し決定します。

【例】**基準価格**(現在の相場から算定)

雄：324,000 円(税込) 雌：270,000 円(税込)

受精卵移植に興味はあるが、現在、取組んでいない酪農家の皆様は、是非この機会に和牛受精卵移植に取り組んでみませんか。お問い合わせは下記へお気軽にどうぞ。

第 11 回全国和牛能力共進会広島県対策協議会 事務局 全農広島県本部 (0824-62-3147)
 広島県 西部畜産事務所(082-423-2441) 北部畜産事務所 (0824-72-2015)
 東部畜産事務所(084-921-1311) 県庁畜産課 (082-513-3598)